

甲府家庭裁判所委員会 議事概要

1 日時 平成21年2月12日(木)午後2時から午後4時30分まで

2 場所 甲府家庭裁判所大会議室

3 出席者

(委員・五十音順)

市川委員, 大竹委員, 岡村委員, 岸委員, 佐藤(則)委員, 佐藤(美)委員,
寺井委員, 内藤委員, 奈須委員, 松隈委員, 水上委員, 宮沢委員

(甲府家庭裁判所)

佐藤首席家裁調査官, 清水次席家裁調査官, 石田首席書記官, 細谷訟廷管理官,
増山事務局次長, 林総務課長(進行役), 佐野総務課課長補佐(書記), 井上
庶務係長(書記)

4 議事概要

(1) 新任委員の紹介

(2) 前回の委員会後の取り組みの報告

少年犯罪被害者等による審判傍聴制度等の被害者への配慮に関する取組と現在の状況について報告した。

(3) 意見交換

ア 新庁舎見学

事務局より新庁舎の概要について次のような説明を行い, その後, 庁舎内を見学した。

- ① 平成20年12月に庁舎が完成(外構の完成は同21年3月予定)し, 同21年1月13日から新庁舎での執務を開始した。
- ② 新庁舎は, 地下1階, 地上6階建てである。
- ③ 新庁舎の基本コンセプトは, 「親しみやすく, 利用しやすい裁判所」であり, 具体的には, 庁舎に来られた方々が, 迷わずに目的の部署にス

ムースに行くことができるようにゾーニングをした。

④ 環境への配慮として、一部ではあるが電力を供給するソーラーシステムを整備し、雨水の利用も行っている。

⑤ 新庁舎のイメージは、「山と緑に囲まれた光と空気の流れが感じられる裁判所」であり、柔らかな自然の光が感じられる明るい建物にするとともに、山梨の山々が見渡せるオープンな待合いスペースを整備し、中庭に三分一湧水（農業用水の利用をめぐり、争いの絶えなかった三つの村に均等に水を供給する方策として整備された施設）をモデルとしたモニュメントを作った。

イ 「NPO法人子育て支援センター『ちびっこはうす』の展開とこれからの家庭裁判所に期待すること」について

子育て支援のための取組に関する発言を受けて、意見交換を行った。その中では、裁判所は、知らない人にはハードルが高いと感じられるところであるが、子どもころから裁判所に興味を持ってもらうことが大人になってから重要な意味を持つといった発言や、行政や裁判所ができることには限りがあるが、民間の知恵を吸い上げていくためにも可能な限り協働していくのがよいといった意見などが出された。

(4) 次回委員会のテーマについて

ア 成年後見制度について

イ 次世代の健全な育成について

をテーマとして取り上げ、意見交換等を行う予定とした。

5 次回委員会期日

次回（第13回）期日を平成21年7月28日（火）午後2時からとした。